



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

# 大和中ロータリークラブ会報

**MANKIND IS ONE—  
Build Bridges of Friend Ship  
Throughout the World**

**人類はひとつ  
世界中に友情の  
橋をかけよう**

1982~'83 R.I 会長 向笠広次

寺田会長 クラブターゲット 大切にしよう 好い仲間と 愛するクラブ

第202回例会 57年 7月 1日 第208号

### 出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
42名	37名	90.24%	100%

欠席者 池田、古田土、三浦、保田、(病欠承認者1名)

本日のプログラム 7月 8日  
青少年健全育成都市宣言について  
大和市教育長 神山利一氏

次週予定「クラブ奉仕について」7月 15日  
ゲストスピーカー 小沢睦第6分区代理

司会 SAA 辻 国明君  
ソングリーダー 上田 利久君「君が代」  
「奉仕の理想」

### <ゲスト>

舒永楽君(米山奨学生)

### <ビジター>

吉村茂君、古川友司君(座間)、星幸男君、中里直己君、曾我敏夫君、川島熊平君、土屋巖君、太田正孝君、佐々木和夫君、山口隆光君(大和)

### <会長報告> 会長 寺田 伍六君

- ①伊藤バスト会長、辻バスト幹事に、バッチの贈呈をいたします。どうも御苦労様でした。
- ②お手元にお届けしてある新会員候補者「上村幹雄」さんのお知らせをいたしますので、異議のある方は10日以内に文書でお申し出下さい。
- ③国際RC在日財務代行者から、82年度上半

期の人頭分担金とロータリアン誌の購読料の換算率が届いています。人頭分担金は8.5ドル適用相場238円で円貨2023円、ロータリアン誌は3.5ドル円貨833円です。なおロータリー財団への寄付は、238円で適用されます。

- ④青少年情操音楽研究所より「アーサー大野 触れあいコンサート 盲導犬と共に」の御案内が届いています。回覧しますので御高覧下さい。
- ⑤本日は、大和RC前会長の中里さん、今年度の同クラブ会長の川島さん、幹事の土屋さん、それに座間RC前会長の吉村さん、前幹事の古川さんが、御挨拶に見えておりますので、一言お言葉をいただきたいと思います。

中里大和RCバスト会長挨拶

私と真鍋幹事の一年間在任中は、大和中クラ

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和中央1-5-40  
大和市商工会館内  
☎0462-63-7926  
例会場：大和市大和南1-4-4  
八千代信用金庫大和支店4階  
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より  
会長：寺田 伍六  
会長イレフト：長谷川 清一  
副会長：猪熊 唯夫  
幹事：郡 司 守  
会報委員：伊藤(宣)・後藤・富沢

ブの皆様方には大変お世話になりました。特に20周年には、会長はじめ会員の皆様には大変ご援助をいただき、お蔭様で無事に過ごすことができました。皆様のご友情に対し、私にとりましては一生忘れられない思い出を残しましてこの一年間を終わることになりました。改めて感謝する次第でございます。どうもありがとうございました。

#### 川島大和RC会長挨拶

82-83年度貴クラブの幕明けに際し、寺田会長、郡司幹事はじめ会員皆様に、心から祝福申し上げます。また承れば本年度貴クラブにおきましては、発足以来早くも5周年を迎えられるとのことですが、その輝かしい年度に対し、重ねて敬意と御祝いの言葉を申し上げます。

本年度は未熟者ではありますが、私と土屋が窓口として一生懸命やりますので、どうか変らぬ友情と御支援御指導の程よろしく願いいたします。

#### 吉村座間RC会長挨拶

昨年7月に就任した座間RC会長幹事の、吉村、古川ですが、昨年度は皆様には大変お世話になりました。会長を解任されて12時間にならんとしている訳ですが、新会長は今日は都合で見えませんが、のちほど御挨拶にまいります。

新会長は若くてスマートで、私よりはるかにバイタリティのある方ですので、今後ともよろしく願いいたします。今日はお忙しいようですので、これで一年間の任期が終了ことの御挨拶といたします。ありがとうございました。



## 〈幹事報告〉

幹事 郡司 守君

- ①本日第1回クラブ協議会が鮎忠本店で、午後6時半より開催されますので、出席をお願いいたします。その際クラブ活動計画書を持参して下さい。
- ②先週もお願いした前半期の会費84,000円を来週までをお願いいたします。
- ③次回の例会後理事役員会を開きます。時間がかかると思いますので、予定をお願いします。
- ④青少年会館の駐車場は、車の登録をしないと駐車出来ませんので、回覧しますから車のナンバーを登録して下さい。
- ⑤来週の例会に、前年度の社会奉仕委員会が実施した身障者地引網の感謝をということで、育成会々長から感謝状をいただけることになっております。

## 〈委員会報告〉

#### 会報委員会

副委員長 後藤 定毅君

会報委員長から皆様をお願いしております企業紹介の原稿は、6月24日までとなっておりますが、委員長が病気ですので、至急私までお届け下さい。お願いいたします。

#### 親睦活動委員会

委員長 山中 忠誠君

- ①7月8日(休)午後6時より、大和クラブ石井さんのお宅をおかりして、前期の会長、幹事、役員の方々の御苦労会と、今期の会長、幹事、役員の激励会を開きます。

場所の地図は来週の例会でお渡しします。

- ②今日の例会後親睦委員の方はお残り下さい。

#### 伊藤パスト会長

前会長宛に、ロータリー文庫運営委員会石渡

委員長、伊藤茂パストガバナー、長浜正規第4  
分区代理の各氏より、当クラブのIGF報告書  
の寄贈について、丁重な礼状が届いていますの  
で御報告いたします。

## 〈会長就任挨拶〉

新年度にあたり

会長 寺田 伍六君



皆さん本日の例会は当中クラブが創立されまし  
て5年目の年度の初例会でございます。この様な  
御目出度い日にロータリーの鐘を打つ光栄を得ま  
して誠に果報者であると感激をいたしている処で  
ございます。これからは伊藤大先生の後を受けて  
会長という重責につき、私は皆様方と共に歩ませ  
て頂く訳でございますが、此の無才な私にとりま  
しては会員の皆様方からの御指導と御支援との友  
情を頂く事が唯一の頼みでございます。どうぞこ  
の様な次第でございますのでよろしく御願いを申  
上げます。

さて本年度の向笠RI会長のターゲットは「人  
類はひとつ、友情の橋をかけよう、世界中に。」  
とお届け下さいました。私はこの友情こそがク  
ラブの心では無かろうかと思ひます。私達は真心の  
こもった友情を心にして、その輪を広げていく、  
これがロータリーであると確信をいたすものでご  
ざいます。クラブとしては前年度の「身近な奉仕に  
誠を尽くそう」のターゲットに続き「大切にしよ

う好い仲間と愛するクラブ」に目標を定めさせて  
頂きました。大和中ロータリークラブの歴史も4  
年があつてこそ5年という月日につながる訳でご  
ざいます。我々は毎週を互いが友情のかけ橋の中  
で、苦楽を共に分ち合うことにより素晴らしいク  
ラブとしての基礎を強固なものに築いて行かなけ  
ればなりません。そして私達は、ロータリアンと  
しての真の姿を目指し、互いに成長して行くこと  
が、クラブを築いていく礎ではなからうかと考え  
ます。そして1・2・3年と、積み上げて行く会  
員の精進こそが我が大和中クラブの家柄を作り、  
その存在価値を明確に備える結果になるものと、  
私は信じております。唯今申し述べました事は、  
我が中クラブが創立5年という大切な年を節度を  
以って迎え、1年間を悔い無く過ごしたいと思  
う念願からでございます。その様にお聞き届け下さ  
る様に御願いを申し上げます。

次に計画に対するポイントであります、会員  
増強を先行して行きたいと思ひます。これは今期  
が5周年記念を開催することで、既に皆様御承知  
の通りであります、当クラブの会員数が81～  
82年度におきましては、残念なこと3名の大  
切な会員を失ったことから、新年度の発足に当  
つてはクラブの会員数が42名となりました。大和  
クラブは100名の会員になったとも聞いており  
ますし、また第6分区内各クラブ平均は53名強  
でございます。当クラブは、今一步という処です。  
また、別に予算的な面からもクラブが少人数では  
苦しいとされております。以上の事情からも良い  
人の入会をどうしても促進しなければなりません。  
勿論のことその方法等は、大高さん始め関連委員  
会の方々がりードなさる事ですが、全員の集中的  
な協力によって前半期のうちに増強目標を達成す  
るよう、御活動を御願いいたします。

次はロータリー財団と米山奨学会への寄附の積  
極参加ということであり、私は国際ロータリ  
ー、また日本ロータリーの最たるところは財団に

よる世界中にいき亘る友愛の手、また東亜における米山奨学会の奉仕目的が日本のアジア文化への深い関心と愛情の発露であることを示す有意義なものとして信じております。日本人の向笠さんが唯今世界中のロータリアンに向って、人類の幸せの為に「世界は一つ、人類は一つ」と叫んでおられます。その心情を汲み取ることこそが、ロータリーの誠であり私達の友情というものではなからうかと思っている処でございます。

そこで私達には此の地大和にあつて、国際奉仕とも社会奉仕ともいえる素晴らしい友情のかけ橋があります。それは先年から既に行われている大和中クラブ独自の国際奉仕であるインドシナ定住センターへの援助活動であります。またその他に日本の文化的源流である中国からの留学生諸君への支援、励ましの活動であります。この二つの有意義な奉仕は前期につづけて今期もその輪を広げねばならぬと思います。特に私は中国から温情を受けた一人として、誠を以て友情のお返しを致すことが、個人的にも大変嬉しい事であります。中国は、日本人にとって精神的母国であります、日本人が無意識にも物質的視野に走る余り、精神文明の悠久であることを忘却する始末になっているのではないかと、大正生まれの私は気になる処です。

次は、私達の5周年記念祝賀であります、これは10年20年50年と先のある式典であります。どこまでも5年は5年です。内祝いと見てはどうでしょうか。私達は喜びを内に祝い外に感謝をする姿であつて良いと考えますが、クラブ全員の総意で計り進めたいと思っております。

以上4点が今年度の具体的な目標の主たるものであります。それ以外にも奉仕活動は無限であります。委員会活動も少人数の中に僅かな予算しか得られないと思います。然し乍ら心のこもった奉仕は金銭には変え難い尊さがございます。私達は行動に自信を以て進むべきだと思ひます。

以上であります、今年度理事役員の方々には色々御研鑽いただく事が多からうと思ひますが、どの様な課題も我が中クラブが育ち行く上の重要な過程であると思ひます。どうぞクラブが良い方向を保たれます様、真剣な運営が行われますことで、友情を基本として御願ひをいたします。特に郡司さんには幹事の大変なお役を御引受け願ひしております。皆様方の心からなる御協力と、幹事を思ひやる友情を特に会長の立場において御願ひ申し上げます。

これを以ちまして御挨拶とさせていただきます。

### 〈幹事就任挨拶〉

新年度にあたり

幹事 郡司 守君



これからの一年間よろしく願ひいたします。ある先輩が、先日「郡ちゃん、そう固くならず肩の力を抜いて行けよ。」と、言ってくれました。今迄の準備期間中でも力みがあったようで、今後の本番ではよけいに力が入って、ゴルフではないですが、チョロやOBをすることでしょう。ゴルフでは、余り人の言うことを聞かない私ですが、クラブ幹事はゴルフとは違って、個人ではないので、チョロやOBのないように皆様のアドバイスをよく聞いて参りたいと、心掛けています。チョロやOBをした時は、次のリカバリーショットがうまく行くよう見守って下さい。

幹事に決って、地区の方から幹事要覧が、送られて参りました。その送付書に「幹事に就任おめでとうございます。」と書かれています。しかし、本当の所、ここに立って挨拶しているのさえ困っております。何故かと言いますと私の性格は比較的物を考えることは余りいとませんが、考え出したことを実行して行く能力に欠けています。欠けているのは、忘れっぽいと言うことと、またどうにでもなるだろうとたかをくくる所があるからだ、自分では承知しています。しかし、幹事の仕事は、私の性格の反対の任務ではないかと要覧などを読めば読む程感じます。そこで、裏を返してみますと、このような勉強が出来る機会が与えられたことを感謝せねばならないと、少しづつ考えています。

寺田会長が、クラブ運営に力を注げるよう、また各委員会の委員長をはじめ、会員各位がクラブライフを楽しみ、また奉仕活動に積極的に参加出来るよう幹事として務めたいと思っています。特に地区年次大会（10月10日、11日）、IGF（来年3月12日）の参加呼びかけ、親睦活動委員会主催の家族会等は、例会の振り替えですから多くの人が参加すべきです。年々参加者の減少が見られるようでないませんので、活動計画書のプログラムを見て予定を早くから取っていただきたいと思っています。

尚クラブ拡大増強は、会長の話しにもありましたように、本年度クラブ創立5周年に当たる年でもありますので、皆様の推薦をお願い申し上げます。また5周年事業にあたっては、第1回の理事会で実行委員会の発足を予定して居ります。委員会が企画を練って全会員で力を合わせて来年の5月の創立5周年を盛り上げていただきたいと思っています。

## 一 口 メ モ

ソフトウエア      ハードウエア

▽ソフトウェア=コンピュータの利用技術。コンピュータを働かせるには事前に作成するプログラムが必要だが、そのプログラム体系をソフトウェアという。

これに対しコンピュータ本体と、その周辺装置をハードウエアと呼ぶ。コンピュータは無論、ハードウエアが優れていなくてはならないが、それ以上に重要なのがそれを働かせるためのソフトウェアである。ソフトウェアの優劣がものをいうわけ。

▽ハードウエア=コンピュータの機械部分。具体的には、①演算装置、②記憶装置、③制御装置、④入力装置など。

一般にハードウエアの性能は、中央処理装置の演算速度や記憶容量などを基準にする。しかし、これらの各装置をより有効に働かせるには、優れたプログラム体系が必要で、それをソフトウェアと呼んでいる。

## 「第1回クラブ協議会」開催される!!

7月1日午後6時半より、鮎忠本店において第1回クラブ協議会が開催された。当日は昼に例会が行われた日であったが、各委員会の委員長はじめ会員の多くの方々の出席を得て、クラブ活動計画について真剣な討論と検討が行われた。2時間余りの会議後、最後に同所において懇親会を催し、和やかな閑談のうちに親睦を深め、午後9時半に散会した。

## <発言ひとこと（クラブ奉仕部門）>

◇会計 支出の無駄をなくしたい。

◇出席委員長 前年同様に高い出席率を確保するため、掲示等で出席を喚起する。

- ◇職業分類委員長 地域の現状に適合した分類表を作製する。
- ◇クラブ会報副委員長 発言者の趣旨を正確に伝え、会員紹介コーナー等で楽しい会報とする。
- ◇親睦活動委員長 「親睦こそロータリー」全会員相互の親睦の度を深める。
- ◇雑誌委員長 「ロータリーの友」の有効利用を勧奨するほか、図書館にも同誌を寄贈する。
- ◇会員選考委員長 ロータリアンとしての「人柄」をまず判断して選考したい。
- ◇会員増強委員長 職業関連性グループを作り、新会員に更に新人をと、増強して行く。
- ◇プログラム委員長 各委員会が卓話の時間を活用し、会員相互の親睦と融和を深めるプログラムを編成する。
- ◇広報委員長 地域社会とのつながりを深める活動をするとともに、PRをはかる。
- ◇ロータリー情報委員長 全会員を対象とした勉強会で知識の向上を、炉辺会合で親睦の輪を広げ、地域社会への奉仕の実をあげる。
- ◇スマイルボックス委員長 奉仕活動の資源なので、協力を得て高い目標達成に努める。
- ◇副SSA 品位ある中に明るくより楽しい例会となるよう努力する。
- ◎クラブ奉仕担当理事 ロータリー運動の輝かしい伝統を荷う努力と、勉強にも欠けることのない努力をしたい。



◇スマイルボックス◇

委員長 合田 良徳君

座間RC 吉村会員、古川会員 1年間就任中

はいろいろお世話になりました。厚く御礼申し上げます。

大和RC 中里会員、真鍋会員 大和RCの会長、幹事として1年間大和中RCにはお世話様になりました。特に20周年記念式典には会長さん以下会員の皆様に大変御世話様になりました。厚く御礼申し上げます。今後よろしく、1年間に難うございました。

大和RC 川島会長 土屋幹事 本年度大和ロータリークラブの会長、幹事でございます。貴クラブの御支援心より御願ひ申し上げます。

大和RC 星 会員 82～83年度第1回例会おめでとうございます。本年もどうぞよろしく。

大和RC 太田会員 久しぶりにお伺い致しました。

大和RC 山口(隆)会員 お世話になります。

大和RC 佐々木(和)会員 本日もお世話になります。

寺田会長、郡司幹事 大和中クラブ創立5年度の例会が目出度く幕明けしました。皆んなで手を取り合って、友情と健康の楽しさで参りましょう。

伊藤(正)君 永々御世話になりました。

辻 君 SAとして出席等厳しい中にも楽しい会にしていきたいと思ひます。

二見君 今後1年間不手際をおかけしますが、出席委員長として努力しますのでよろしくお願ひします。

山中君 何にもわからない委員長ですが、1年間お助け下さい。

合田君 スマイルを担当することになりました。よろしく御指導お願ひします。